

宇治情報

No.132

(体験集通算 482号)

宝 蔵

「家族愛」の御光

生長の家宇治別格本山 練成部 部長代行

清水 志郎

合掌ありがとうございます

宝蔵会の神の子の皆さま、ありがとうございます
 います。今年一年、皆様より多大なるご愛念
 を賜り、喜びの道場生活を送ることが出来ま
 したこと、心より感謝申し上げます。師走と
 なり、一年が終わりへと近づいて来ておりま
 すが、改めまして、神様の愛に、大自然の愛
 に、そして多くの方々の無償の愛に護られ生
 かされてきた恩恵を、魂の底から味わい尽く
 し、報恩感謝の想いを深めて参りたいと思っ
 ております。



「今吾汝の腕に抱かれ汝の愛に包まれ御仏
 の慈悲の
 心吾がも
 のと感受
 す。吾は
 汝と一体
 なり。吾
 は御仏と

一体なり」(『飛鳥讃歌』三十三〜三十四頁)
 いのち丸ごと愛する母に抱かれて、仏様の
 慈悲を、神様の愛を、魂の底から体感し、自らの
 存在への絶対価値の光を、人生への無限なる
 安らぎと希望とを、魂の底で実感した「幼
 子の悦び」が伝わってきます。

「有名なリンカーンは米国大統領になつ
 たとき、『自分の今日ある、また将来あらん
 とするところすべてわが天使のごとき母のお
 かげである』といっているのです。また、大
 発明家トーマス・エジソンも『自分をつくつ
 てくれたのは母の愛だ。母は心からわたしを
 愛してくれた。わたしはそんなにわたしを真
 心から愛してくれる母を失望させてはならな
 いと思った。わたしが今日あるのは母を喜ば
 したいという衝動に駆られたからだといつも
 も過言ではない』といっているのであります」
 (『生命の實相』第一卷十九頁)

私達神の子が、神様から授(次頁に続く)

けられた光輝く個性的天分を、この実人生に、豊かに伸び伸びと發揮する力の根源とは、“父母の愛・笑顔の父母に”魂の底から抱かれてゐる実感であり、“家族愛の無限の悦び”であります。私達の幸福な人生を創造する根源力とは、この“魂の奥底からの光の言葉”にあるのです。

生長の家の御教えに触れるまでの私は、やはり、この魂の奥底の言霊が非常に暗いものであったと感じています。自らを肉体的存在と思い込み、肉体の父母の愛の表現だけが、愛のすべてであると誤解していたからです。

「本当の自我には孤独感はないのである」「愛する」その極点が礼拝である」「愛は霊的次元の存在である」（『人類同胞大調和六章経』二十一、二十四、四十二頁）

しかし、真実の愛とは、「霊的いのちの世界」のものであり、自らの「神の子のいのちの内」に、すでに充ち満ちているものであると教えていただきました。この真実により、自らの祈りの内で「神の子の父母・光の家族」に抱



神想觀

かかっている愛の安らぎを丁寧に味わい直すことで、魂の奥底の言霊を変えることが出来たのです。

そして、「自然と共に伸びる運動」の御光は、この我々の魂の奥底の言霊と一つに繋がっているのです。極微なる

随想

現象界は無常のもの

祈りがわからないと聞かれることや
 それどころか無駄じゃないかと言われ
 ることがあります。

言葉を尽くし説明して、神想観が神想観を教えると言つて実修を勧めたり

しますが、は
てそういえば
自分はまだ
神想観がわか
る・わからな
いなどと考え
たことがない
なと思いまし
た。社会人

“家族愛の悦び”を、極大なる“大自然の愛のムスビの悦び”に融け込ませ、すべての生命を讃嘆し礼拝し、新しい文明を築いていく、と云う永遠なる光の道を、皆々様と共に歩んで参りたいと願っております。

練成部練成課

田
野
靖
彦

になり問題が出てきて、神想観を実修してみようと思ったはじめはもちろんわからなかったので、本やCDで学習しました。この時神想観によって解決し得ると考え、事実解決し祈りによってその後も度々救いを実感することになりましたが、祈りによって解決し得るということに疑いなく進めた要因は母が問題にあたる度に「まあ祈ったら変わるんだけどね」と話してくれ、また解決した話をしてくれていたことだと思ひ当たります。

であればこそ、神想観を実修するにあたり、まず母に相談しました。

「いよいよ祈ってみようかと思う。神想観を教えてほしい」と頼みましたら「嫌だ、めんどくさい」との返事でした。こんな地方講師がいるのかと思いましたが、本当に教える気がないようでしたので、当時原宿にあった生長の家本部に行き『詳説神想観』（谷口雅春先生著）と『基本的神想観／如意宝珠観』（谷口雅春先生ご指導）のCDを買ったのです。

そんな母は「祈ったら変わる」と自分のこととして話してくれましたが、子どもにやらせようとはしておりませんでした。背中を示してきたと言えらと思います。やらせようとされていたら私は嫌がっていたかもしれない。人は自由でありたいという根本的な願いがありますから、どんなに良いことでも強いられるならしたくはないのです。特に私は何かを強いられることが多く生きてまいりましたから尚更です。今となっては家族に教えられるのではなく自分で学ぶ為に本を買ったこともかえって良かったように思っています。親を通しての「生長の家」か

ら自分の信仰へ変わるきっかけとなりました。「残せるものはこれ（生長の家）しかない」と言っている母ですから、結局すべて母の掌の上だったのかもしれません。

生長の家では必要なものは既に与えられていると言われており、祈りとは懇願ではないと教えられております。何かについて祈ろうと思ったとき不完全を見ているかもしれません。祈りは欠乏観ではないのです。息を吸うのに悩みも焦りもないように、既に与えられているのであるなら力みも焦りもない、そこから祈りが味わえるようになります。

「祈ったら変わる」ということが当然と思えるまでに、一滴一滴、心に注いでくれた母に改めて感謝するとともに、私もまた人生は光明化するものだと、目の前の方々にお伝えしていきたいと思えます。

ちなみに、宇治別格本山での研修生活にも慣れ、神想観を日々実修するようになってきた時のこと、当時練成部長でした長田忍元本部講師より「何の神想観をしていますか？」と聞かれ「基本的神想観です」と答えますと、「いつまで流れ入らしてるんだねー」と厳しいお言葉をいただきました。各種神想観もおすすめてです。

第六二九回(十二月) 短期練成会

体験感想文



O・M

(40代) (女性)

今回は子どもたちが青年会の行事として宇治の練成会に参加することに

なったため、付き添いとして参加しました。土日も仕事のためなかなか講話や練成会に参加できないので、すごくありがたかったです。前回参加したときは息子にぐずられ（6頁に続く）

12月【ご先祖と共に悦びの一日講話プログラム】

(※12月は1日のみの開催となります)

| 12/21(日) | |
|----------|--|
| 【テーマ】 | |
| 幸福生活の秘訣 | |
| 10:15 | 聖歌・笑い |
| 10:20 | 開会の祈り 岡田 浩二 |
| 10:25 | 講話 自分を認め、礼拝しよう ～吾は神の子なり～ 岡田 浩二 『日々の祈り』 『夢の地平線』 |
| 11:05 | 休憩・笑い |
| 11:15 | 講話 “ただ”愛を与えよ 清水 志郎 『日々の祈り』 『夢の地平線』 |
| 12:00 | 食事の神示 昼食休憩 |
| 12:55 | 聖歌・笑い |
| 13:00 | 体験談 高 千穂 |
| 13:15 | 講話 父母に感謝せよ、 これより大切なことはない 岡田 伊都子 『日々の祈り』 『夢の地平線』 |
| 14:00 | 休憩・笑い |
| 14:15 | 講話 明るく楽しく朗らかに 目等 泰夫 『日々の祈り』 『夢の地平線』 |
| 15:00 | 「神を讃える神想観」実修 目等 泰夫 |
| 15:30 | 閉会の祈り 目等 泰夫 |
| 15:35 | 終了予定 |

▼奉納金

- ・大人1,500円
- ・子供(3～12歳)750円

会場：多目的ホール

参加申込フォーム
QRコード＝

予約制となっております。参加をご希望の方は、前日までに練成部にお電話(0774-21-2153、17時まで)していただくか、参加申込フォーム(本山ホームページ、Facebookより入れます)に必要事項を記入して予約してください。

★JR宇治駅・京阪宇治駅への出迎いのバスのご案内

- ・出発時間：京阪宇治駅 9:40発、JR宇治駅 9:55発
 - ・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーです)
- 出迎いは上記時間の一回のみで、時間となりましたら出発いたします。ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。
(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる場合もございます。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。)



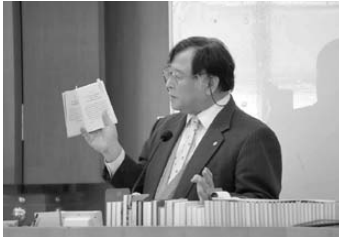
| | | | |
|-----------|---------|---------|---------|
| 12/21 (土) | 1/1 (木) | 1/2 (金) | 1/3 (土) |
|-----------|---------|---------|---------|

| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
|--|--|--|--|

(3頁から続く)て個室に替えてもらいましたが、今回はすんなり別室で泊まってくれました。

今回初めて、先祖供養祭と浄心行に子どもたちも参加してくれました。少しづつでも生長の家のみ教えが子供たちに伝わっているようで嬉しかったです。講師陣の講話や体験談も本当は子供たちに聴かせたかったけど、あせらず興味を持ってもらえるようにしていこうと思います。

今回一番に残ったのは「すでに神の子でした」ということです。どれだけ自分が否定しようが私が「神の子」だという事実は変わらない、という

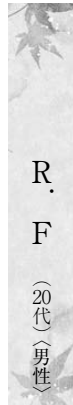


目等総務の講話

話がなんとありがたい事だろうと思いましたが、そして「過去は変えられない」にもびっくりしました。変えられない

過去の失敗を思い出してもんもんとしていた自分にハッとさせられました。

「過去も含めた今の自分。今の幸せはあの過去のおかげ。今も過去も未来もずっと神に愛され生かされている自分だった!」と思えた事が本当に有難く嬉しかったです。今回勉強させていただけたことを、地元に戻ってから実践し練成会に参加できない方にお伝えしていきます。



R. F

(20代〈男性〉)

今回参加を決意したきっかけは、鹿児島オープン食堂で行われていたお悩み相談で自分の悩みについて話した時、聞いてくださった職員の方が「宇治の練成会に行ってみたらどう?」と仰ってくださいました。最初は遠くて準備も面倒で行くか迷いましたが、どうしても自分を変え、さらに成長したいという想いが強くなり、今回参加させていただきました。

初日は知らない人が多い中でうまくやっていけるか不安でした。しかし心



講話

強い知り合いが偶然参加されていたことで、一気に安心感が得られました。清水講師の話が強烈に私の心に刺さ

り、現象からスタートした信仰ではなく実相をただ観じて純粹に喜びを表現し、誰かのおかげで神の子になるのではなく、自分は何があっても常に神の子なんだ!という力強い教えが私の心をまるで見透かして晴らしてくれているかのような感動を味わうことが出来ました。

そして最も印象的だったのは、やはり浄心行でした。私はこれまでちゃんと父母に感謝し、それを表現していたつもりでしたが、それでもどこか両親の存在を当たり前のものとして、雑に接したり鬱陶しく思うことも多く、振り返るとあまり上手く感謝を表現でき

ていなかったと思いました。浄心行によって私がどれほど父と母に愛されて育ってきたか思い出し、涙と共に感謝の心がこれまで以上に溢れました。本当に今回思い切って練成会への参加を決意して良かったです。

これからの生活は、両親への感謝の想いを忘れることなく豊かに表現し続けたいと思います。また、これまでは真理を学んで実施した後、蒔いた種を掘り返すが如く結果をやたら期待してしまっていました。これからは現象に現れる結果ではなく、ひらすら本来の実相のみを観じ続け、自分が神の子である喜びを表現して生きていきたいです。



J. E.

(20代) (女性)

青年会から申し込み、今回宇治短期練成会に全期参加させていただきました。ここにくるのは自教区から私一人しかなくて参加を迷いましたが、もう一名参加が決まりせっかくの機会なので参加させていただきました。

二日目の

夜、浄心行で改めて両親から無限の愛を受けていると思いました。

自分は既に神の子なのだと思ひ、これまでの

不安な気持ちが取れ、気づいたときには自然と涙がこぼれていました。「これからどんなことが起こっても必ず良くなる、すでに素晴らしい、大丈夫」と心に決めました。自分の軸がしっかりすることと他人に惑わされることはなくなると思います。

これからますます青年会活動を盛り上げていくのに、焦らず一つひとつ青年会の仲間とともに楽しく活動し、真理を学び、また一人でも多くの方に伝えていけたら良いなと思います。その為に私自身楽しく活動して参ります。



S. I.

(30代) (女性)

青年会の行事でこの短期練成会に参加させていただきました。二日目の午後にありました先祖・流産児供養祭が心に残りました。私はこの二月に流産し手術を受けました。今でも心の中に産んであげる事が出来なかった思いが残り、淋しくなる時があります。そしてこの短期練成会の一週間前に妊娠している事がわかって、一月にお空に帰った子が戻って来てくれたのかなと思ひ嬉しかったのですが、出血し病院に行くと「何とも言えない。今はお腹の赤ちゃんが頑張ってくれないとね」と言われました。またダメなのかと思ひながら過ぎていたのですが、この先祖・流産児供養祭に参加している時お腹のあたりが温かくなりポカポカした感じがして、ご先祖さまやお空の子が守ってくれようとしているのかなと思ひました。

次に病院に行くまでまだどうなるかはわからないですが、不安にならず



浄心行

が出来て本当に良かったです。また今回参加して、人の幸せを祈り誰かの為になる事を少しずつしていきたいと思いました。



教区の栄える会の方々のすすめに参加する事となりました。宇治の練成会は十五年ぶりくらいになります。

あまり深く考えていなかった事で金の問題がありまして、浄心行用紙を書いたところこれは大変な問題であったと思いました。私の夫は貯金しろと

べて神様
ご先祖様
に全託し
て結果を
待とうと
思うこと
が出来ま
した。今
のこの状
況の時に
受ける事
よく言うております。その言葉を聞いていると、ブレーキがかかりお金を使うことを惜しんでいる私でした。たしかに夫の言う通り無駄に使ってはいけないと思うのですが、困っている人に接すると、何か助けてあげなくてはいけないと思ってしまう。人生お金だけではなく、目に見えなくとも大切な事があると思います。他人に物を与えれば良いと思っていました。それと共に生長の家にお誘いして精神的にも自立するきっかけが必要だと思えます。浄心行をした事で、お金の悩みも消え、相手の実相を拝み幸福になるよう手助けをしていけば良いのだと思えるようになりました。

夫の言う事も、もつともだと思える

ようなところも沢山あるので、夫に教えてもらおうのだという気持ちで、謙虚に生活していきたいと思っています。



私は生長の家の存在を知らず、今年婚約した彼女のご家庭が生長の家の会

員であったので、一度生長の家の活動について知ってほしいとのことで、彼女と共に参加しました。

「実相」「私は神の子」など、生長の家の基本的な考えを知ることができました。浄心行に参加し、ご先祖様やお父さん、お母さんへの感謝の想いを唱えることができました。

“私は神の子、素晴らしい存在だ”と少し自信をつけることができた気がしました。今回初めての練成会でしたが少し生き方に自信がきました。また自分の周囲の家族を中心とする人々や環境に、感謝の気持ちを持って生きていこうと思いました。



第八十六回(十月)

長寿練成会

体験感想文

R. D (20代) (女性)

T. A

(30代) (女性)

人生の転機に差し掛かっており決意や覚悟が揺れてしまい、御心を知りたくて来ました。

岡田伊都子講師の「現象の善悪を超えたところに真実がある。善とは明るさ、悪とは暗いことである」という言葉が心に響きました。「普通は」「社会的に」「常識が」などと外側の形にとらわれ、振り回される必要はないのだとわかり心が軽く、温かくなりました。

また岡田浩二講師の「親の愛は受け取ってはじめて感じる事ができる」という言葉も私の心にクリーンヒットしました。自分の基準・自分の物差しで親の愛を測り、受け取りきれずにいたのかも知れません。お互いに不器用で父や母とぶつかってしまったことも多いのですが、まずは日々の祈りの中で両

親の愛を受け取り、感謝し、夫に、両親に、周りの人に何度言えるかわからない「ありがとう」を表現し、愛を出していこうと決めました。

そして研修生の皆さんとお話しさせていただく中で、何も求めずただ感謝で愛を与えようとされるお姿を感じ、十年前の研修生時代を懐かしく、魂の喜びが尽きない時間に立ち返ったような、なんとも言えない感動を覚えしました。私も研修生のように初心に戻り、神に波長を合わせ、愛を行じ感謝の生活を実践していきます。



野点

九月から研修生をしています。今回講話の中で現象世界は物質の世界であり、実態がなく、因果関係によって成り立っている世界だとの話があつて以前、田野講師が研修生の輪読会の時間におっしゃった言葉がとても印象的で、私はその内容をメモしていました。「この世界は因果の法則が働く世界だと言われていますが、まず私たちが思い出さなければならぬのは、私たちがみな神から生まれたという因果なのです。私たちはそこから出発したのです」

この言葉を聞いて、私は大きな衝撃を受けました。私はこれまで因果というものにとっても執着していました。どんな現象を見ても、すぐに因果を考え「私がこんなに苦しい状況にあるのは、過去に何か悪いことをしたからに違いない」「あの人があのような状態にあるのは、あの人の因果が働いてのことだろう」といった具合に。しかし、「第一

の因果」とは、神から生まれた出発点であり、神の子としての結果が現れるというのです。

数日前、ある研修生の方がふと岡田浩二講師に「現象はなぜあるのですか」と質問され、「魂が成長するために」と答えられました。たった一往復のとてもシンプルな会話でしたが、その中にとっても深い真理が込められていると感じて、とても驚いた記憶があります。これらを総合して考えると、私たちはみんな円満完全なる神から出発し、円満完全なる神の子としての結果しか生み出すことのできない存在であり、この世界において「現象」という手段を通して成長の途上にある存在ということなのです。

私はこれまで母国語ではない言語を学びながら、よくこう感じてきました。「言語を学ぶ」ということはまるで大海から一滴ずつ飲んで、やがてその全部をお腹の中に飲み込まなければならぬようなものだ。いつの日かその過程を経て到達できる日が来るのだろうか、そう思いながら学んでいるうちに

正直疲れてしまうことも多くありました。ところが神想観をするときに「知恵の海、愛の海…」というように祈りの言葉を唱えていると、ふとこんな思いが湧きました。「ああもう私の中にその海があるのだ！」と。すでに自分の中に、学びたい言語の海がある上で、成長という過程としての現象があるこ

〈神癒祈願のお礼状〉



眼の治療と人事採用が成就

A. I (女性)

夫の右眼が加齢黄斑変性と診断され、薬液硝子体注入術を受けることになりました。夫婦で心の内を話し合い、神様がしっかりと導いてくださると安心感を得ました。無事に治療を終え、経過も順調です。

とはもしかすると苦しみではなく、神が与えてくださった贈り物なのかもしれません。その道を苦しみながら歩むのではなく、神と共に楽しく歩んでみたらどうだろうかという気持ちになりました。

また夫は開業医として働いておりますので、スタッフの募集の祈願もお願いしました。素晴らしい方が応募してくださり、感謝でいっぱいです。神の調和の世界が必ず現れると信じて良かったです。入職されたら、聖使命会にもお世話になります。スタッフ一人ひとりに感謝しつつ、調和・明るい心で過ごして参ります。

腫瘍摘出手術が成功

S. T (女性)

この度はお祈りくださいますと、誠にありがとうございます。七月に帯

状態疹を発症し、同じころに肝臓に血管腫が見つかりました。幸い腫瘍は良性でしたが、ハセンチと大きかったため切除手術を受けることになりました。全身麻酔で少し恐怖感がありましたが、手術は速やかに終わりました。麻酔から覚めると「実相円満完全」や神想観の言葉を唱え続け、穏やかな気持ちで過ごすことができました。病室で読んでいた神癒祈願の説明も、とても心に沁みました。

経過も順調で、術後一週間で退院でき、一ヶ月経った今、ほぼ元の生活に戻っています。今回の病気を通して、生きていることの神秘、生かされていること、護られていることの有難さを改めて感じました。より一層、感謝の生活を送らせていただいております。本当にありがとうございました。

神の導きに感謝

S. M
〈女性〉

この度は次男の嫁の子宮腫瘍摘出手術の祈願と、私の大腸検査の祈願を



心より感謝申し上げます。

次男の嫁の手術は順調に体調も回復し、直ぐに医師としての日常に戻ることができました。誠にありがとうございました。

また、私の大腸の検査結果ですが、一・五ミリのポリープに小さな癌が見つかりました。早速、組織検査をしていただいたところ、ポリープの断面には癌の存在もなく、既に切除してあるので何の心配もいらないとの結果でした。

実は大腸の検査は初めてで、当日の検査用の下剤が嫌で予約をキャンセルしようかと、毎日考えておりました。しかし、祈願もお願いしておりましたので、祈っていたにいたるのにキャンセルするのは申し訳なく、予約通り検査を受けさせていただきました。切除したポリープに初期の癌が一つ見つ

お願いさせていたいただきました。真心のこもった実相顕現のお祈りに、り、検査をキャンセルしていたら癌の発見もなく、大変なことになっていたかも知れません。まさに祈願をお願いしておりましたお陰です。心より厚く感謝申し上げます。

神癒の社 入龍宮幽斎殿

《新春書初め》

- ◎書初めの受付 12月1日～1月31日迄
- ◎書初め奉納金 200円以上（大人・子ども共通）

大人30種・子ども10種ございます。

書初めは1年間、写経奉安礼拝殿に奉安し、讃歌または聖経の読誦を毎日行っております。

詳しくは写経課迄、お問い合わせください。

祈願部写経課 電話 0774-21-2305

◆12月 宇治別格本山で行われる祭典◆

(すべて参拝していただけます)

11日(木)10:00～ 自然災害並びに
世界規模感染症慰霊塔月次祭

13日(土) 9:45～ 宝蔵神社月次祭
全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(金)10:00～ 末一稻荷神社月次祭
精霊招魂神社月次祭

1月1日(木)10:00～ 宝蔵神社新年祭

2026年1月2日(土)に「先祖・流産児供養祭」が練成会行事として開催されます。
練成参加者以外の方でも、ご希望の方は是非ご参列ください。
※霊牌奉納をご希望の方は、当日14時までに大拝殿1階お受け所にお出しください。

《開催予定の行事》

「献劳練成会」無我献身で魂が悦ぶ 好評の練成会です

・12月12日(金)～14日(日)に開催

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

・12月は21日(日)のみ開催

「初詣練成会」6年ぶりに開催！

・年末年始のため、

12月31日(水)～1月3日(土)に開催

練成会及び講話のプログラム、詳細は4～7ページに掲載されています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



宇治別格本山ネットフォーラム

(「九折スタジオ動画」「登録ビデオ」を拝聴して、感想をシェアします)

宇治の講師陣と共に真理研鑽のひと時を過ごしませんか？

◇参加希望の方はZoomミーティングに入り、ご参加ください。

・URL: <https://us02web.zoom.us/j/81447305227> ・ID: 814 4730 5227

◇視聴希望の方はFacebookグループ「生長の家宇治別格本山ネットフォーラム」に入会し、当グループでご視聴ください。
入会は無料です。分からないことがありましたら、お気軽にお電話(0774-21-2153)ください。

12月は18日(木) 午後3時より開催いたします。ぜひご参加ください。



宗教法人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/



ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。